

2027年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年8月14日

上場会社名 株式会社 大田花き
コード番号 7555 URL <https://otakaki.co.jp>
代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 萩原 正臣
問合せ先責任者 (役職名) 執行役管理本部長 (氏名) 平野 俊雄
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3799-5570

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	963	22.4	55	—	38	—	39	—
2026年3月期第1四半期	787	6.7	45	—	20	—	15	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 39百万円 (—%) 2026年3月期第1四半期 15百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	7.75	—
2026年3月期第1四半期	3.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	8,151	5,131	63.0	1,008.70
2026年3月期	8,196	5,222	63.7	1,026.45

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 5,131百万円 2026年3月期 5,222百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,378	19.6	125	128.5	183	51.3	138	67.7	27.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 2 社 (社名) 株式会社東日本板橋花き、株式会社板橋花きネット、除外 — 社 (社名) サービス

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	5,500,000 株	2026年3月期	5,500,000 株
2027年3月期1Q	412,326 株	2026年3月期	412,326 株
2027年3月期1Q	5,087,674 株	2026年3月期1Q	5,087,674 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資意欲を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、エネルギー価格や原材料価格の高止まりに加え、人件費や物流コストの上昇が継続しており、物価上昇による生活防衛意識の高まりから個人消費は力強さを欠く状況となりました。

当第1四半期においては、円安や物流コストの高止まり等から輸入商品の入荷は減少し、国内産花きについても、資材価格や物流費の上昇等の影響を受け、生産環境は厳しい状況が続いております。流通量が減少する中、母の日を中心としたハレ消費（贈答・イベント需要）では堅調な市況展開が見られました。一方、日常消費については生活者の節約志向の影響を受け、力強さを欠く状況となりました。

このような環境の下、当社は2026年4月1日に東京都北部から埼玉県を主要商圏とする花き卸売会社である株式会社東日本板橋花きを100%子会社化しました。これにより東京都中央卸売市場における当社グループの切花取扱シェアは50%を超えました。今後は両社の連携を強固にし、首都圏における商圏の拡大と販売基盤の強化を図ってまいります。また、物流業界のドライバー不足や高齢化といった課題に対応するため、拠点間連携を強化して配送体制や業務運営の合理化を推進します。さらに、2026年6月には当社代表執行役が株式会社東日本板橋花きの取締役役に就任し、経営に参画しました。これにより当社グループ全体の経営資源の最適化を図るとともに、両社のシナジー創出を一層推進してまいります。

企業結合日に受け入れた資産は9億76百万円、引き受けた負債は8億45百万円でした。また、今後の事業展開によって期待される超過収益力である「のれん」を8百万円計上しましたが、金額的重要性が乏しいことから当期に一括償却しております。

当社グループは生産者との連携強化、販売チャネルの拡大及び物流機能の効率化に取り組むとともに、需要に応じた商品提案の強化を図り、花き流通の安定化と顧客サービスの向上に努め、生産から消費までのサプライチェーン全体における付加価値向上に取り組み、持続可能な花き産業の発展と豊かな花のある暮らしの実現に貢献してまいります。

このような結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高9億63百万円（前年同四半期比22.4%増）、営業損失55百万円（前年同四半期は45百万円の営業損失）、経常損失38百万円（前年同四半期は20百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失39百万円（前年同四半期は15百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、当社グループは花き卸売事業単一セグメントであるため、セグメント別の記載は行っておりません。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は81億51百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べ96百万円減少し36億68百万円、固定資産は前連結会計年度末に比べ51百万円増加し44億83百万円となりました。流動資産の主な内訳は、現金及び預金20億43百万円、売掛金13億93百万円、固定資産の主な内訳は建物及び構築物22億54百万円です。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は30億19百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ79百万円減少し18億29百万円、固定負債は前連結会計年度末に比べ1億25百万円増加し11億90百万円となりました。流動負債の主な内訳は、受託販売未払金11億75百万円、固定負債の主な内訳は退職給付に係る負債5億42百万円、資産除去債務1億51百万円です。

純資産は前連結会計年度末に比べ90百万円減少し51億31百万円となりました。これは剰余金の配当50百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失39百万円の計上によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年5月15日の「2026年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,566	2,043
売掛金	2,037	1,393
商品	9	8
その他	150	222
流動資産合計	3,764	3,668
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,266	2,254
工具、器具及び備品（純額）	303	294
その他（純額）	131	129
有形固定資産合計	2,701	2,679
無形固定資産		
ソフトウェア	55	112
その他	4	4
無形固定資産合計	59	116
投資その他の資産	1,670	1,687
固定資産合計	4,431	4,483
資産合計	8,196	8,151
負債の部		
流動負債		
受託販売未払金	1,467	1,175
買掛金	67	41
短期借入金	—	168
1年内返済予定の長期借入金	118	77
未払金	44	44
未払法人税等	23	9
賞与引当金	16	62
その他	170	250
流動負債合計	1,909	1,829
固定負債		
長期借入金	—	34
退職給付に係る負債	569	542
役員退職慰労引当金	—	26
資産除去債務	150	151
その他	344	435
固定負債合計	1,064	1,190
負債合計	2,973	3,019
純資産の部		
株主資本		
資本金	551	551
資本剰余金	402	402
利益剰余金	4,618	4,528
自己株式	△350	△350
株主資本合計	5,222	5,131
純資産合計	5,222	5,131
負債純資産合計	8,196	8,151

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	787	963
売上原価	162	178
売上総利益	624	784
販売費及び一般管理費	670	839
営業損失(△)	△45	△55
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	14	14
持分法による投資利益	6	—
その他	3	4
営業外収益合計	25	19
営業外費用		
支払利息	0	1
持分法による投資損失	—	1
その他	—	△0
営業外費用合計	0	2
経常損失(△)	△20	△38
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△20	△37
法人税等	△5	1
四半期純損失(△)	△15	△39
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△15	△39

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
四半期純損失（△）	△15	△39
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	△15	△39
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△15	△39
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、花き卸売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	63百万円	66百万円
のれんの償却額	—	8